

令和5年度 地域経済動向調査レポート (中小企業景況調査報告書)

ーグラフで見る高島市の景況ー

| | | | |
|------|------|-----|----|
| 令和5年 | 4月～ | 6月 | 実績 |
| 令和5年 | 7月～ | 9月 | 実績 |
| 令和5年 | 10月～ | 12月 | 実績 |
| 令和6年 | 1月～ | 3月 | 実績 |
| 令和6年 | 4月～ | 6月 | 予想 |

目次

| | |
|-------------|----|
| I 調査の概要 | 1 |
| II 市内の景況 | 2 |
| III 製造業の景況 | 6 |
| IV 建設業の景況 | 9 |
| V 小売業の景況 | 12 |
| VI サービス業の景況 | 15 |

高島市商工会

I. 中小企業景況調査の概要（高島市）

この調査は、商工会の経営改善普及事業の指導資料及び中小企業施策へ反映させるため、全国商工会連合会が中心となり昭和 54 年から四半期毎に全国一斉に実施している調査に併せて実施しているものです。平成 21 年 10 月からは景況調査企業数を 20 企業増やし、50 企業を調査しています。以下、高島市の景況調査の概要を報告します。

1. 調査対象期間

令和 5 年 4 月から令和 6 年 3 月を対象とし、調査実施時点は第 1 四半期（6 月 1 日）、第 2 四半期（9 月 1 日）、第 3 四半期（11 月 15 日）第 4 四半期（2 月 1 日）としています。

2. 調査の方法

商工会職員による訪問面接調査、WEB による回答調査

3. 対象企業数

50 企業

企業規模

製造業・建設業・・・資本金 3 億円以下又は従業員 300 人以下

小売業・サービス業・・・資本金 5 千万円以下又は従業員 50 人以下

4. 調査対象企業および回答企業数（調査対象企業数 50 企業）

| 業種 | 製造業 | 建設業 | 小売業 | サービス業 | 合計 |
|---------|-----|-----|-----|-------|----|
| 調査対象企業数 | 14 | 9 | 15 | 12 | 50 |
| 回答企業数 | 11 | 7 | 12 | 11 | 41 |

D・I とは

本報告書の中で%以外に用いている D・I 指数とはディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略です。

各調査項目について増加（上昇、好転、長期化）企業割合から減少（低下、悪化、短期化）企業割合を差し引いた値を示します。

D・I がプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）を表します。

例えば売上高で増加企業 50%、不変企業 30%、減少企業 20%の場合、

D・I 指数…… $50\% - 20\% = 30$ となり、全体として経営者の売上に対する強気の度合いを表しています。

Ⅱ. 高島市内の産業全体の景況

前年同期（令和5年1月～3月）と比較した今期の状況を、前回調査時の結果と比較した結果は、以下の通りです。

【売上額】

- 製造業：「悪化」状態が「やや好転」へと改善
- 建設業：「特に悪化」状態が継続
- 小売業：「やや悪化」状態が「悪化」へと悪化
- サービス業：「やや悪化」状態が継続

【採算】

- 製造業：「やや悪化」状態が継続
- 建設業：「特に悪化」状態が「悪化」へと改善
- 小売業：「悪化」状態が「やや悪化」へと改善
- サービス業：「悪化」状態が「やや悪化」へと改善

売上額について、前期（令和5年10月～12月）と比較した今期の状況を、前回調査時の結果と比較した結果は、以下の通りです。

【売上額】

- 製造業：「やや好転」状態が「悪化」へと悪化
- 建設業：「特に悪化」状態が継続
- 小売業：「やや悪化」状態が「特に悪化」へと悪化
- サービス業：「やや悪化」状態が継続

採算について、今期の結果を前回調査時の結果と比較した結果は、以下の通りです。

【採算】

- 製造業：「やや悪化」状態が継続
- 建設業：「やや悪化」状態が継続
- 小売業：「悪化」状態が継続
- サービス業：「特に悪化」状態が「やや悪化」へと改善

前年同期（令和5年4月～6月）と比べた来期（令和6年4月～6月）の見通しを、前回調査時の結果と比較した結果は、以下の通りです。

【次期売上見通し】

製造業：「やや悪化」状態が継続
建設業：「やや悪化」状態が継続
小売業：「やや悪化」状態が「特に悪化」へと悪化
サービス業：「やや悪化」状態が継続

【次期採算見通し】

製造業：「やや悪化」状態が継続
建設業：「やや悪化」状態が継続
小売業：「悪化」状態が継続
サービス業：「やや悪化」状態が継続

また、今回調査において「経営上の問題点」として最も多かった回答は次の通りです。

























【経営上の問題点】

製造業：原材料価格の上昇
建設業：原材料価格の上昇
小売業：消費者ニーズの変化への対応
サービス業：消費者ニーズの変化への対応

























業種別景況指標

【景気の売上額D・Iによる天気図】







(対昨年同期比売上推移 および 来期の売上見通し)

| | 1月～3月 | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 | (予想) 4月～6月 |
|-------|---|---|---|---|---|---|
| 製造業 |  |  |  |  |  |  |
| 建設業 |  |  |  |  |  |  |
| 小売業 |  |  |  |  |  |  |
| サービス業 |  |  |  |  |  |  |

(対前四半期比 売上推移)

| | 10月～12月 | 令和5年 1月～3月 | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|-------|---|---|---|---|---|---|
| 製造業 |  |  |  |  |  |  |
| 建設業 |  |  |  |  |  |  |
| 小売業 |  |  |  |  |  |  |
| サービス業 |  |  |  |  |  |  |

※天気図の読み方

| | | | |
|------|---|---|---|
| D・I値 | 50.1～100.0 | 25.1～50.0 | 0.1～25.0 |
| 指標 |  |  |  |
| 内容 | 特に好転 | 好転 | やや好転 |
| D・I値 | 0.0～△25.0 | △25.1～△50.0 | △50.1～△100.0 |
| 指標 |  |  |  |
| 内容 | やや悪化 | 悪化 | 特に悪化 |

【景気の採算額D・Iによる天気図】

(対前年同期比採算推移 および 来期の採算見通し)

| | 1月～3月 | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 | (予想) 4月～6月 |
|-------|-------|-------|-------|---------|-------|---------------|
| 製造業 | | | | | | |
| 建設業 | | | | | | |
| 小売業 | | | | | | |
| サービス業 | | | | | | |

(今期(令和6年1月～3月)の採算水準 推移)

| | 10月～12月 | 令和5年 1月～3月 | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|-------|---------|---------------|-------|-------|---------|-------|
| 製造業 | | | | | | |
| 建設業 | | | | | | |
| 小売業 | | | | | | |
| サービス業 | | | | | | |

※天気図の読み方

| | | | |
|------|------------|-------------|--------------|
| D・I値 | 50.1～100.0 | 25.1～50.0 | 0.1～25.0 |
| 指 標 | | | |
| 内 容 | 特に好転 | 好転 | やや好転 |
| D・I値 | 0.0～△25.0 | △25.1～△50.0 | △50.1～△100.0 |
| 指 標 | | | |
| 内 容 | やや悪化 | 悪化 | 特に悪化 |

Ⅲ. 製造業の景況

(1) 売上額の状況

前年同期に比べて、増加企業 50.00%に対して減少企業は 25.00%であり、減少企業が 25.0 ポイント上回っています。

また、前回調査との比較では、増加企業 0.00%に対して減少企業は 37.5%であり、減少企業が 37.5 ポイント上回っています。

(2) 採算の状況

前年同期に比べて、好転企業 25.0%に対して悪化企業が 25.0%であり、同ポイントです。

また、当期の採算については、好転企業 25.00%に対し、悪化企業 50.00%で、悪化企業が 25.0 ポイント上回っています。

(3) 経営上の問題点

企業が第1位に挙げた問題点で最も多かった回答は、「原材料価格の上昇」が 25.0%であり、次いで「需要の停滞」が 25.0%と続いております。

この答を上位1～3位までの総合計で見ると、最も多かった回答は「原材料価格の上昇」が 22.7%、次いで「需要の停滞」が 18.1%、と続いています。

(4) 自社の業況について

- ・単価が上昇せず物価だけが上がっているので減収になる。
- ・元々「閑散期」であることから、業況の変動が決算額を左右するほどではない。
ただ、事業所の性質上、日々変わる利用者ニーズに敏感に反応し、それに対応していく必要性を感じている。

【主要 4 指標の対前年同期比 DI 指数の推移と来期 DI 予測】

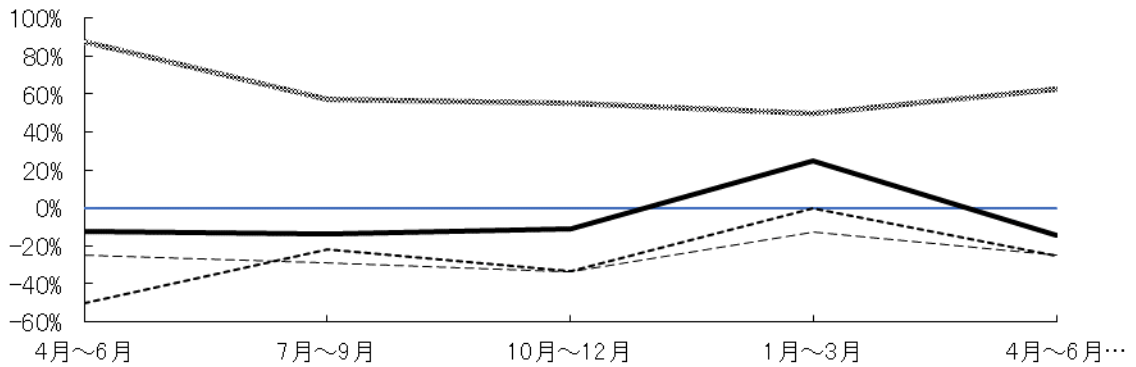
| | R5 年 4 月～6 月 | 7 月～9 月 | 10 月～12 月 | R6 年 1 月～3 月 | "4 月～6 月 |
|---------|-----------------|---------|-----------|-----------------|----------|
| 売上額 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 資金繰り | -12.5 | -13.3 | -11.1 | 25.0 | -14.3 |
| 原材料仕入単価 | -25.0 | -28.6 | -33.3 | -12.5 | -25.0 |
| 採算 | 87.5 | 57.1 | 55.6 | 50.0 | 62.5 |

高島市 製造業

D.I

主要景況項目の推移
- 前年同期比 -

— 売上額
- - - 資金繰り
⋯ 原材料仕入単価
- - - 採算

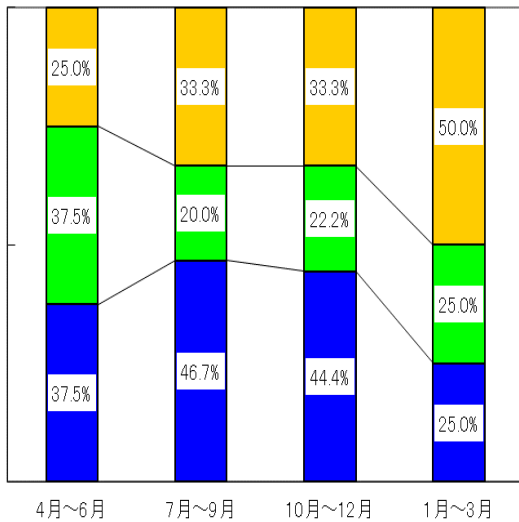


【売上・採算における前年同期比回答割合の推移】

高島市 製造業

売上額の状況 - 前年同期比 -

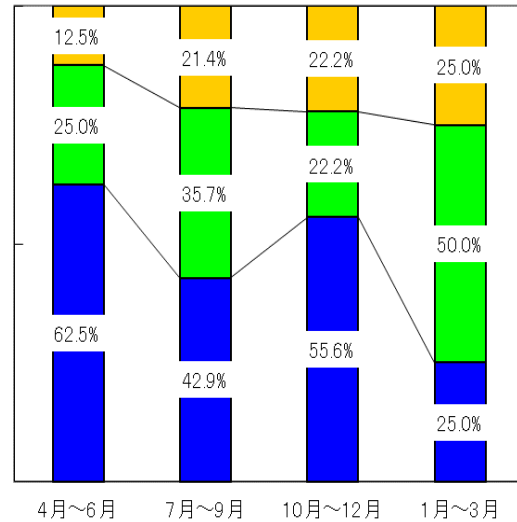
■ 増加
■ 不変
■ 減少



高島市 製造業

採算の状況 - 前年同期比 -

■ 好転
■ 不変
■ 悪化



IV. 建設業の景況

(1) 完成工事額の状況

前年同期に比べて、増加企業 0.0%に対して減少企業が 80.0%であり、減少企業が 80.0 ポイント上回っています。

また、前回調査との比較では、増加企業 0.0%に対して減少企業 0.0%であり、同ポイントです。

(2) 採算の状況

前年同期に比べて、好転企業 20.0%に対して悪化企業が 60.0%であり、悪化企業が 40.0 ポイント上回っています。

また、当期の採算については、好転企業 0.0%に対して悪化企業 0%で、同ポイントです。

(3) 経営上の問題点

企業が第1位に挙げた問題点で最も多かった回答は、「民間需要の停滞」が同 17.6%となっています。

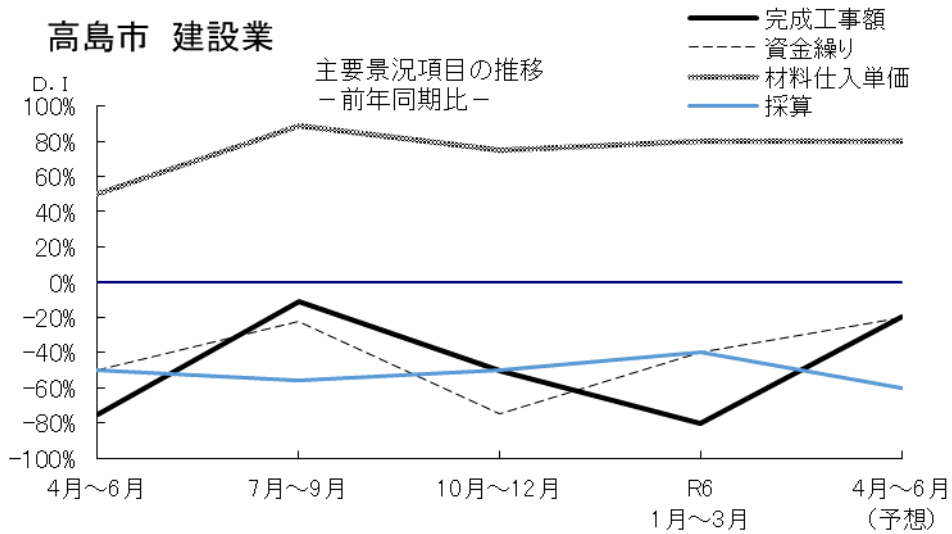
この回答を上位1～3位までの総合計で見ると、最も多かった回答は「材料価格の高騰」が 23.5%であり、次いで「民間需要の停滞」が 17.6%と続いています。

(4) 自社の業況について

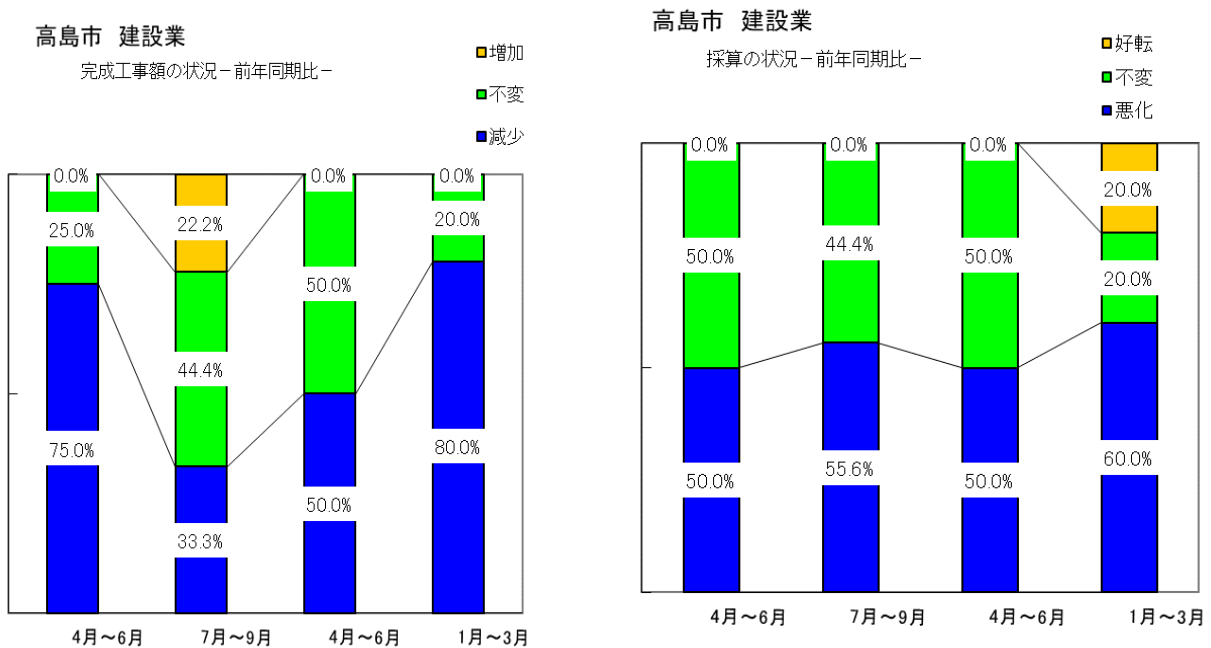
- ・ 建築価格の上昇に客予算が追いつかない

【主要4指標の対前年同期比DI指数の推移と来期DI予測】

| | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | R6年 1月～3月 | 4月～6月 (予想) |
|--------|-------|-------|---------|--------------|---------------|
| 完成工事額 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 資金繰り | -75.0 | -11.1 | -50.0 | -80.0 | -20.0 |
| 材料仕入単価 | -50.0 | -22.2 | -75.0 | -40.0 | -20.0 |
| 採算 | 50.0 | 88.9 | 75.0 | 80.0 | 80.0 |



【売上・採算における前年同期比回答割合の推移】



V. 小売業の景況

(1) 売上額の状況

前年同期に比べて、増加企業が 16.67%に対して減少企業が 66.67%であり、減少企業が 50.0 ポイント高くなっています。

また、前回調査との比較では、増加企業 0.0%に対して減少企業 100.0%であり、減少企業が 100.0 ポイント高くなっています。

(2) 採算の状況

前年同期に比べて、好転企業が 16.67%に対して悪化企業が 33.33%で、悪化企業が 16.7 ポイント上回っています。

また、前回調査との比較では、好転企業 0%に対し、悪化企業 50.0%であり、悪化企業が 50.0 ポイント上回っています。

(3) 経営上の問題点

企業が第1位に挙げた問題点で最も多かった回答は、「需要の停滞」、で 11.7%であり次いで「消費者ニーズへの変化対応」が 5.8%と続いています。

この回答を上位1～3位までの総合計で見ると、最も多かった回答は「消費者ニーズの変化への対応」が 17.6%であり、次いで「人件費以外の経費の増加」が 17.6%と続いています。

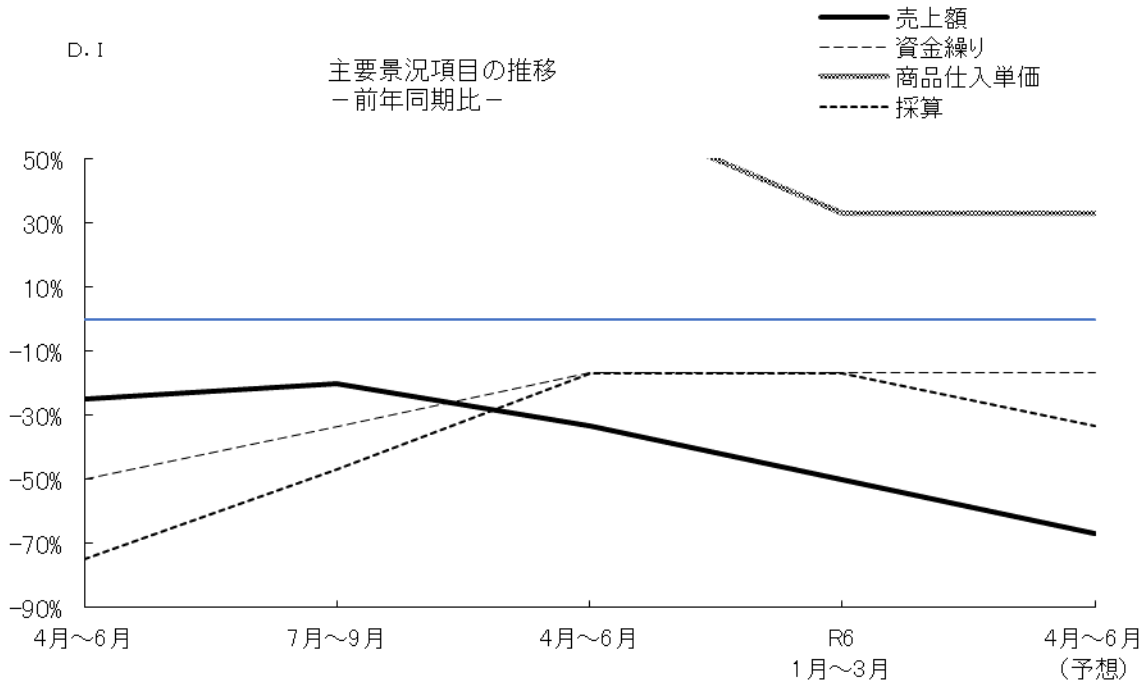
(4) 自社の業況について

- ・日常がかなり戻って来た感じはあるが、元には戻れない。

【主要4指標の対前年同期比DI指数の推移と来期DI予測】

| | R5年 | | | R6年 | |
|--------|-------|-------|---------|-------|------------|
| | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 | (予測) 4月～6月 |
| 売上額 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 資金繰り | -25.0 | -20.0 | -33.3 | -50.0 | -66.7 |
| 商品仕入単価 | -50.0 | -33.3 | -16.7 | -16.7 | -16.7 |
| 採算 | 75.0 | 73.3 | 66.7 | 33.3 | 33.3 |

高島市 小売業

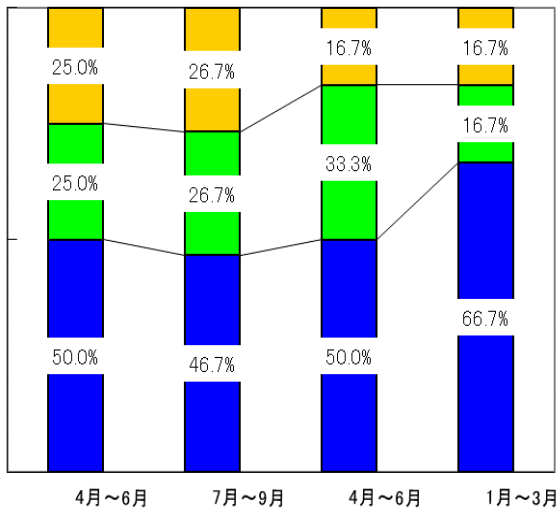


【売上・採算における前年同期比回答割合の推移】

高島市 小売業

売上額の状況 - 前年同期比 -

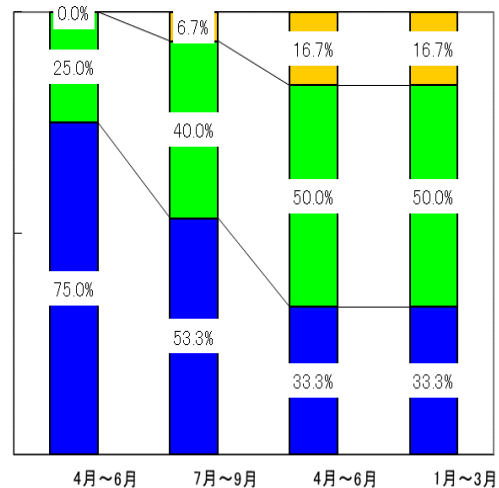
■増加
■不変
■減少



高島市 小売業

採算の状況 - 前年同期比 -

■好転
■不変
■悪化



VI. サービス業の景況

(1) 売上額の状況

前年同期に比べて、増加企業は 16.67%に対して減少企業が 33.33%で、減少企業が 16.7 ポイント上回っています。

また、前回調査との比較では、増加企業 16.67%に対して減少企業が 33.33%であり、減少企業が 16.7 ポイント上回っています。

(2) 採算の状況

前年同期に比べて、好転企業は 16.67%に対して悪化企業が 16.67%で、同ポイントとなっております。

また、前回調査との比較では、好転企業 0.0%に対し、悪化企業 0.0%であり、同ポイントとなっております。

(3) 経営上の問題点

企業が第1位に挙げた問題点で最も多かった回答は、「利用者ニーズの変化への対応」、が 17.6%となっております。

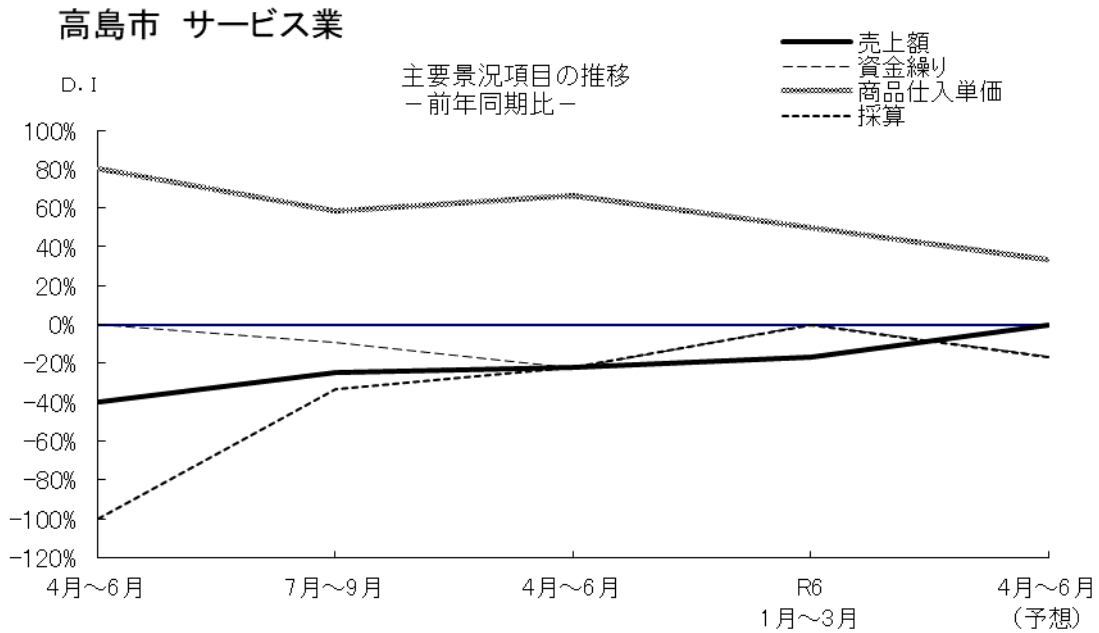
この回答を上位1～3位までの総合計で見ると、最も多かった回答は「利用者ニーズの変化への対応」が 17.6%であり、次いで「材料等仕入単価の上昇」、が 17.6%となっております。

(4) 自社の業況について

- ・最低賃金の引き上げは経営の圧迫になる。

【主要4指標の対前年同期比DI指数の推移と来期DI予測】

| | R5年 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | R6年 1月～3月 | (予測) 4月～6月 |
|--------|--------------|-------|---------|--------------|---------------|
| 売上額 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 資金繰り | -40.0 | -25.0 | -22.2 | -16.7 | 0.0 |
| 商品仕入単価 | 0.0 | -9.1 | -22.2 | 0.0 | -16.7 |
| 採算 | 80.0 | 58.3 | 66.7 | 50.0 | 33.3 |

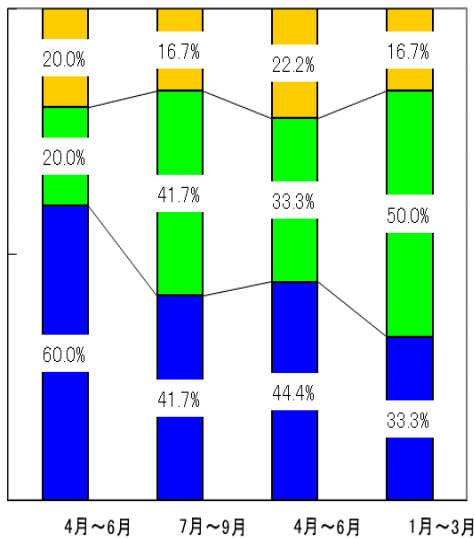


【売上・採算における前年同期比回答割合の推移】

高島市 サービス業

売上額の状況-前年同期比-

■増加
■不変
■減少



高島市 サービス業

採算の状況-前年同期比-

■好転
■不変
■悪化

